

広島県感染症発生動向月報

[広島県感染症予防研究調査会]
(平成 31 年 2 月解析分)

1 今月のトピックス

(1) 医療機関の皆様へ

～平成 31 年 1 月 1 日から「後天性免疫不全症候群（HIV 感染症を含む）」と「梅毒」の届出事項が変更になりました～

「後天性免疫不全症候群（HIV 感染症を含む）」について

【変更の目的】 早期診断の推進度合いを把握するため

【変更内容】 「**診断時のCD4値**」を、発生届の届出事項に追加

「梅毒」について

【変更の目的】 梅毒の発生動向をより詳細に把握するため

【変更内容】 次の事項を、発生届の届出事項に追加

「**性風俗産業の従事歴・利用歴の有無**」, 「**口腔咽頭病変**」, 「**妊娠の有無**」

「**過去の感染歴**」, 「**HIV 感染症の合併の有無**」

※ 変更後の「届出基準」及び「届出様式」については、厚生労働省のホームページを御覧ください。

(2) 平成 31 年 3 月 1 日（金）から 3 月 7 日（木）は子ども予防接種週間です

～4 月からの入園・入学に備え、必要な予防接種をすませ、病気を未然に防ぎましょう !!～



○予防接種に関する質問は、かかりつけ医に御相談ください。

○予防接種が受けられる医療機関については、お住まいの市町の予防接種担当課へお問合せください。

○予防接種を希望される方は、医療機関へ事前に予約しましょう。

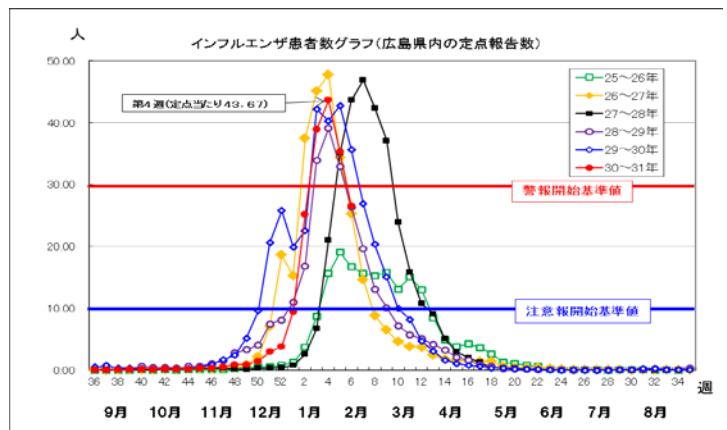
(3) インフルエンザの流行状況について

警報発令中

今シーズンのインフルエンザの定点医療機関（115 医療機関）からの報告患者数は、平成 31 年第 4 週（1 月 21 日～27 日）の定点当たり 43.67 をピークに、減少傾向に転じましたが、依然として警報継続基準（定点当たり 10）は上回っています。

また、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等も発生が続いており、県内の流行はしばらく継続するものと考えられます。

引き続き、「手洗い」や「咳エチケット」などの感染予防・感染拡大防止対策の徹底をお願いします。



インフルエンザ 流行 広島

検索

2 疾患別定点情報 【速報値】

(1) 定点把握(週報)五類感染症

平成31年1月分(平成30年12月31日～平成31年2月3日:5週間分)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	17,505	30.60	22.75	↑	10	ヘルパンギーナ	9	0.03	0.02	↓
2	RSウイルス感染症	148	0.41	0.63	↘	11	流行性耳下腺炎	47	0.13	0.44	↗
3	咽頭結膜熱	135	0.38	0.53	↘	12	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.02	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	688	1.92	1.75	↘	13	流行性角結膜炎	53	0.56	0.75	↘
5	感染性胃腸炎	2,663	7.44	7.61	↘	14	細菌性髄膜炎	1	0.01	0.01	
6	水痘	100	0.28	0.62	↘	15	無菌性髄膜炎	1	0.01	0.02	
7	手足口病	25	0.07	0.15	↓	16	マイコプラズマ肺炎	10	0.10	0.25	↑
8	伝染性紅斑	71	0.20	0.29	↘	17	クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	
9	突発性発しん	92	0.26	0.34	↘	18	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	6	0.06	0.16	

(2) 定点把握(月報)五類感染症

平成31年1月分(1月1日～1月31日)

No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号	No	疾患名	月間発生数	定点当たり	過去5年平均	発生記号
19	性器クラミジア感染症	54	2.35	2.07	→	23	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	60	2.86	3.84	↘
20	性器ヘルペスウイルス感染症	32	1.39	0.86	↗	24	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	5	0.24	0.36	
21	尖圭コンジローマ	14	0.61	0.68	↗	25	薬剤耐性緑膿菌感染症	1	0.05	0.06	
22	淋菌感染症	26	1.13	0.93	↗						

※「過去5年平均」:過去5年間の同時期平均(定点当たり)
 ※ 報告数が少数(10件程度)の場合は発生記号は記載していません。

急増減疾患!!(定点当たり前月比2倍以上増減)

○急増疾患
 インフルエンザ (2.27 → 30.60)
 マイコプラズマ肺炎 (0.05 → 0.10)

○急減疾患
 手足口病 (0.16 → 0.07)
 ヘルパンギーナ (0.10 → 0.03)

発生記号(前月と比較)

急増減	↑	↓	1:2以上の増減
増減	↗	↘	1:1.5～2の増減
微増減	↗	↘	1:1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

定点把握対象の五類感染症(週報対象18疾患,月報対象7疾患)について,県内178の定点医療機関からの報告を集計し,作成しています。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	STD定点	基幹定点	合計
対象疾病No.	1	1～11	12, 13	19～22	14～18, 23～25	
定点数	43	72	19	23	21	178

3 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況 【速報値】

類別	報告数	疾患名(管轄保健所)
一類	0	発生なし
二類	29	結核(29)〔西部保健所(3),西部東保健所(3),東部保健所(7),北部保健所(3),広島市保健所(11),呉市保健所(1),福山市保健所(1)〕
三類	0	発生なし
四類	5	A型肝炎(3)〔東部保健所(1),広島市保健所(2)〕, つづが虫病(1)〔西部保健所(1)〕, レジオネラ症(1)〔広島市保健所(1)〕
五類	67	ウイルス性肝炎((E型,A型を除く)(2)〔広島市保健所(1),呉市保健所(1)〕, カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症(11)〔西部保健所(2),西部東保健所(1),北部保健所(1),東部保健所(1),広島市保健所(1),呉市保健所(1),福山市保健所(4)〕, クロイツフェルト・ヤコブ病(1)〔広島市保健所(1)〕, 急性脳炎(7)〔広島市保健所(4),呉市保健所(2),福山市保健所(1)〕, 劇症型溶血性レンサ球菌感染症(3)〔西部東保健所(1),東部保健所(1),広島市保健所(1)〕, 侵襲性髄膜炎菌感染症(1)〔広島市保健所(1)〕, 侵襲性肺炎球菌感染症(8)〔西部保健所(2),広島市保健所(1),呉市保健所(2),福山市保健所(3)〕, 梅毒(14)〔西部保健所(1),広島市保健所(8),福山市保健所(5)〕, 百日咳(14)〔西部東保健所(1),広島市保健所(5),呉市保健所(2),福山市保健所(6)〕, 風しん(2)〔広島市保健所(2)〕, 麻しん(4)〔東部保健所(1),福山市保健所(3)〕